十和田の火山活動解説資料（令和８年 10 月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

2023 年以降、中湖（なかのうみ）付近の深さ５km 前後が震源と推定される火山性地震の発生頻度がやや高い状態であり、GNSS 連続観測では、2023 年前半から主に十和田湖を挟む東西の基線でわずかな変化が認められています。深部の地震活動がやや高い状態であるものの、火山活動は概ね静穏に経過しています。
噴火予報（噴火警戒レベル１、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図１～３）

銀山監視カメラによる観測では、噴気や湖面の異常等は認められませんでした。

８日に青森県の協力により実施した上空からの観測では、中湖（なかのうみ）周辺に噴気や湖面の変色等の異常は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図４、図５）

深さ５km 前後で発生している地震は、今期間少ない状態で経過しました。また、より浅い場所を震源とする火山性地震は観測されませんでした。

低周波地震及び火山性微動は観測されませんでした。

2023 年以降、中湖付近の深さ５km 前後が震源と推定される火山性地震の発生頻度がやや高い状態にあります。

・地殻変動の状況（図６、図８）

GNSS 連続観測では、2023 年前半から大川岱観測点の西方向への変位と十和田湖２（国）観測点の東方向への変位によると考えられるわずかな変化が認められています。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
次回の火山活動解説資料（令和８年11月分）は令和８年12月８日に発表する予定です。
資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html
この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県のデータも利用して作成しています。
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50ｍメッシュ（標高）」及び「電子地形図（タイル）」を使用しています。



図１　十和田　中湖周辺の状況（10 月 16 日）
・銀山監視カメラ（中湖の北西約６km）の画像です。

噴気や湖面の異常等は認められませんでした。

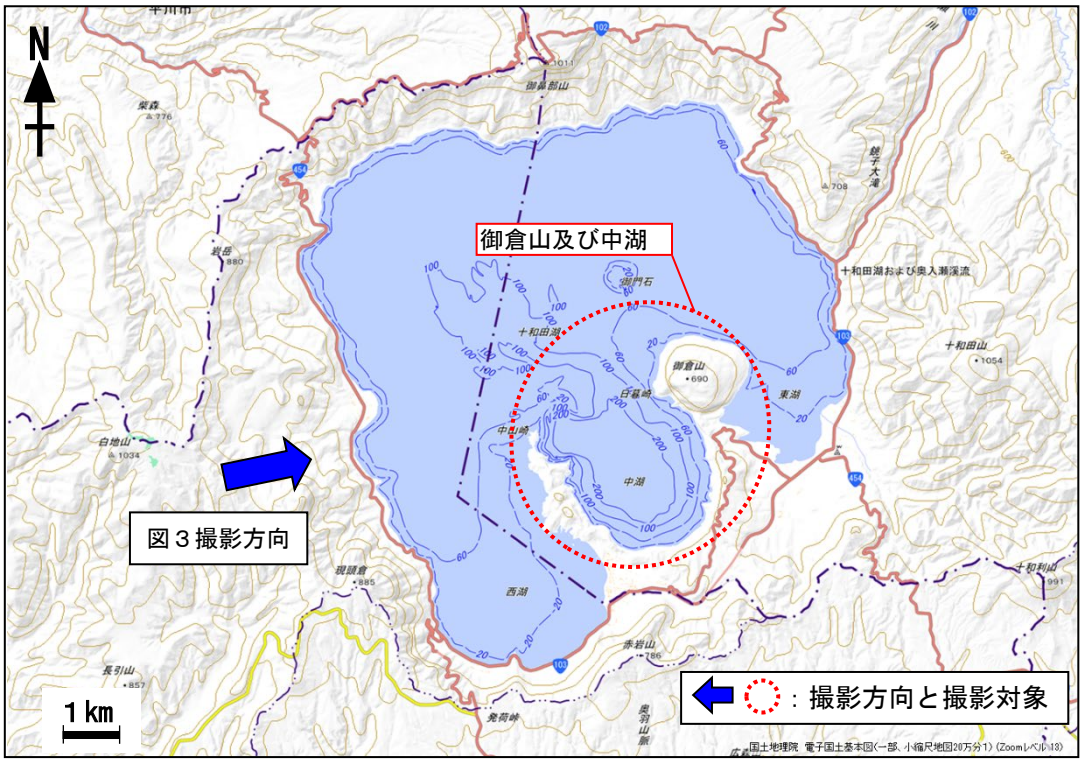


図２　十和田　写真の撮影方向及び撮影対象

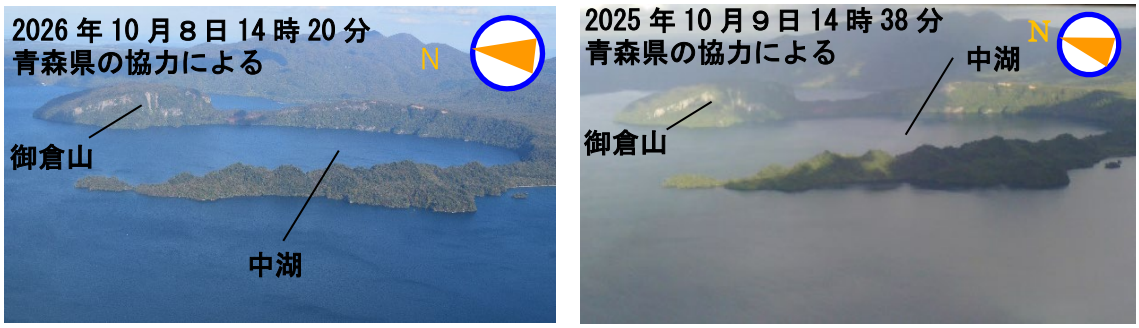


図３　十和田　上空から撮影した御倉山及び中湖の状況

前回（2025 年 10 月９日）と同様、噴気や湖面の変色等の異常は認められませんでした。

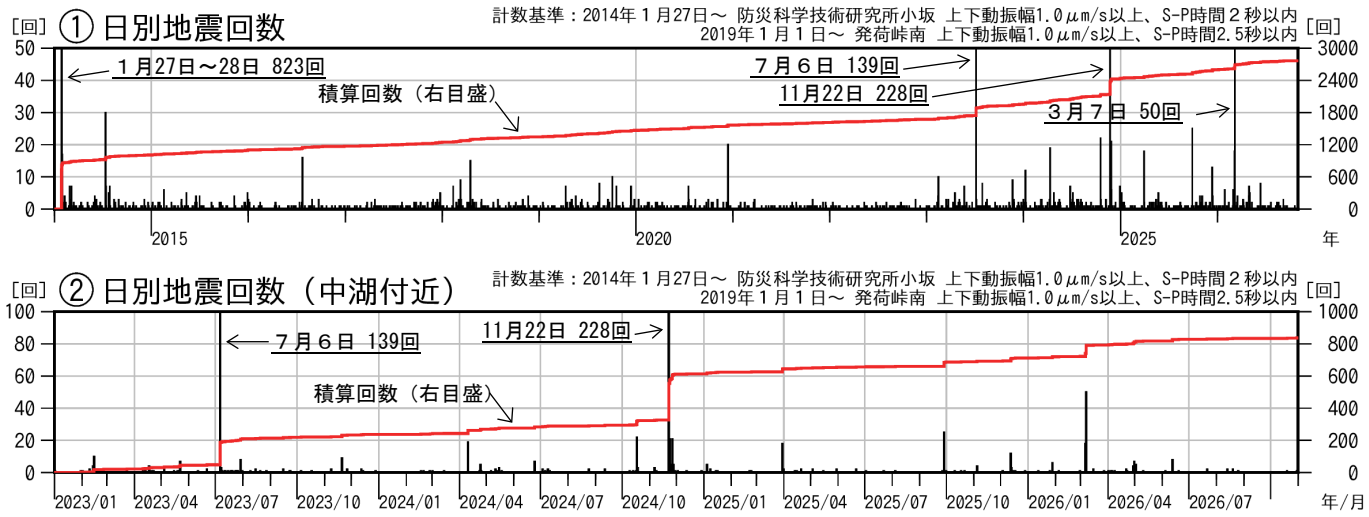
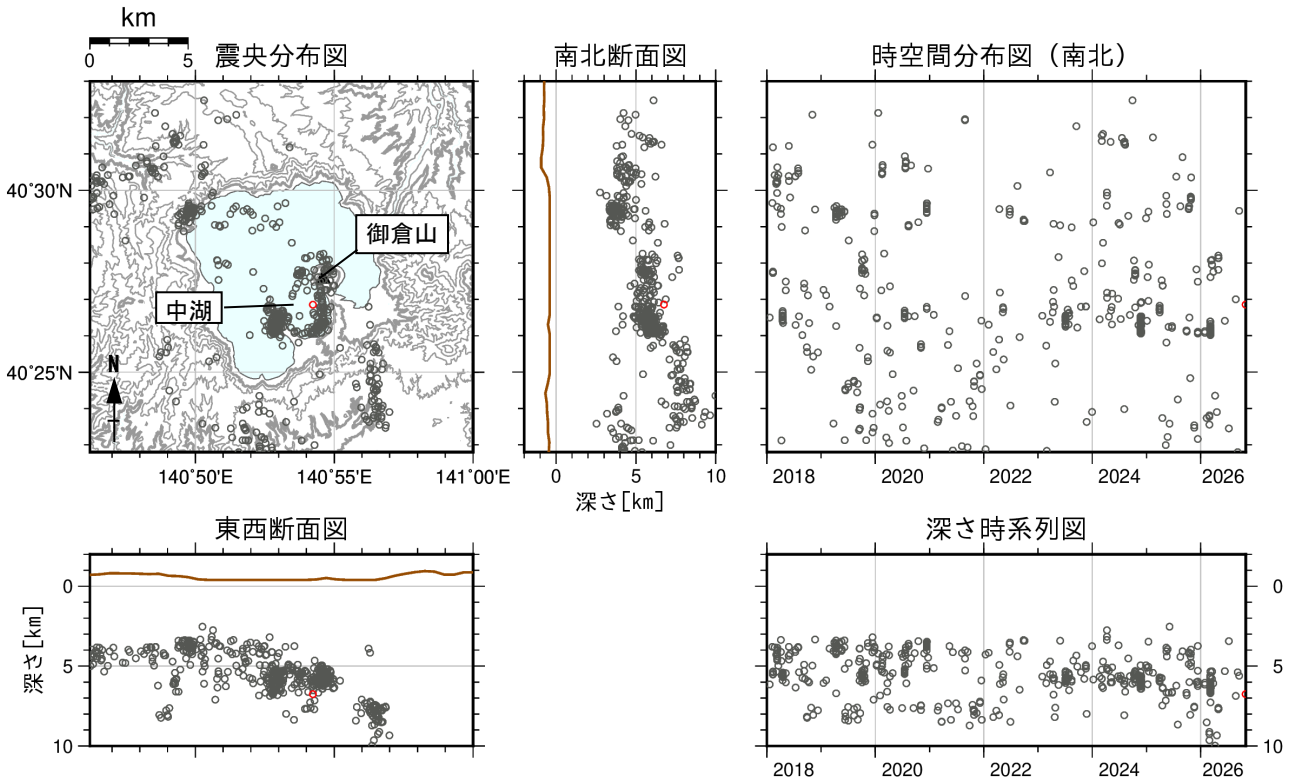


図４　十和田　活動経過図（2014 年１月～2026 年 10 月）

・上段（①）は、2014 年１月から 2026 年 10 月までの期間における計数基準を満たす火山性地震の日別回数を示します。
・下段（②）は、計数基準を満たす火山性地震（①）のうち、2023 年１月から 2026 年 10 月までの期間における中湖付近（図５）が震源と推定される地震の日別回数を示します。

2023 年以降、中湖付近が震源と推定される火山性地震の発生頻度がやや高い状態にあります。
今期間、火山性地震は少ない状態で経過し、低周波地震及び火山性微動は観測されませんでした。



○：2026 年 10 月１日～10 月 31 日　○：2018 年１月１日～2026 年９月 30 日

図５　十和田　地震活動（2018 年１月～2026 年 10 月）

今期間、地震は少ない状態で経過しましたが、2023 年以降、中湖付近の深さ５km 前後が震源と推定される火山性地震の発生頻度がやや高い状態にあります。

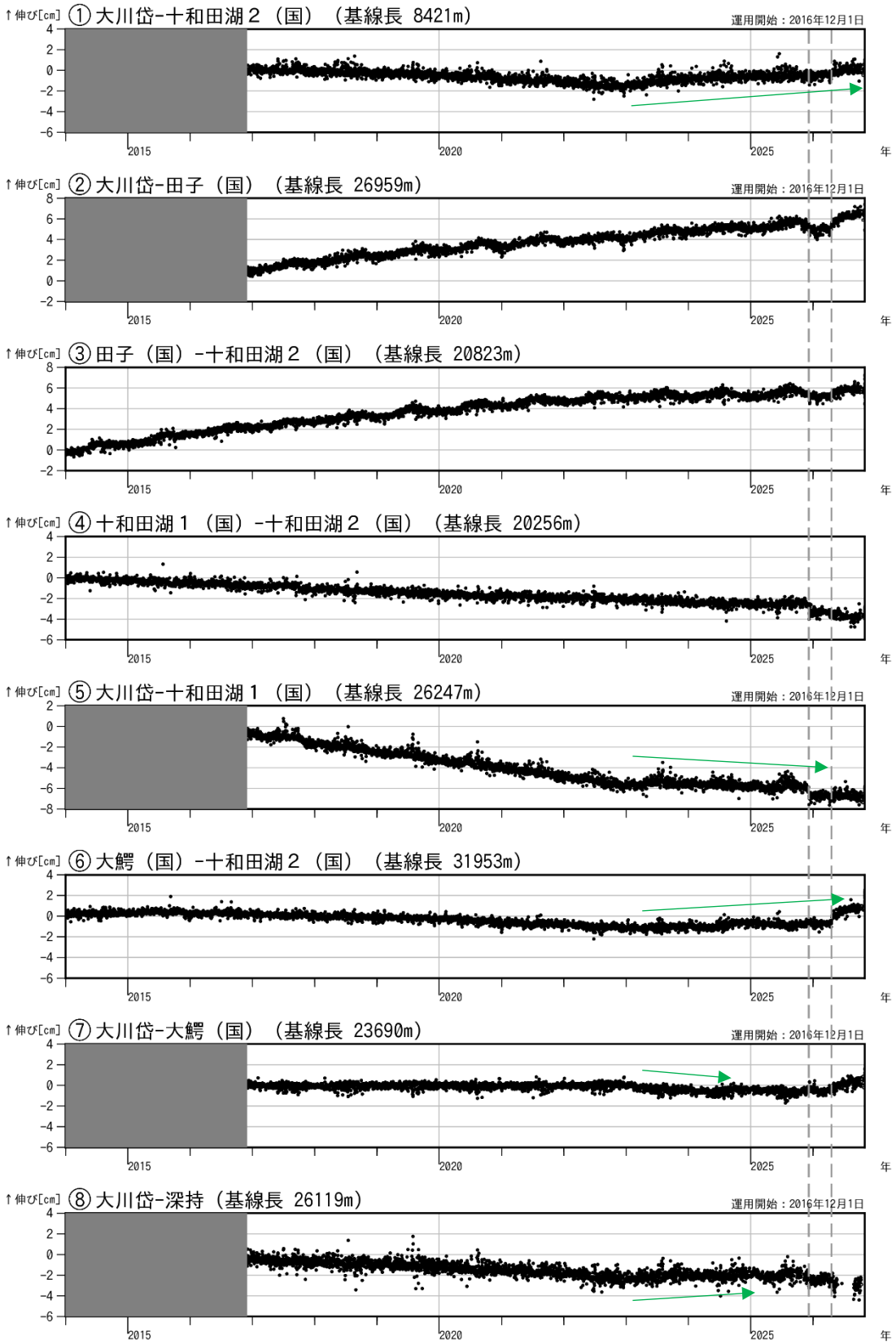


図６　十和田　GNSS 基線長変化図（2014 年１月～2026 年 10 月）

・①～⑧は図８の GNSS 基線①～⑧に対応しています。
・空白部分は欠測を示します。
・（国）は国土地理院の観測点を示します。
・2025 年 12 月８日の青森県東方沖の地震及び 2026 年４月 20 日の三陸沖の地震発生を破線で示しており、前者の地震に伴うステップ状の変化を補正しています。また、これらの地震後の余効変動によると考えられる基線長の変動も、引き続き認められています。

2023 年前半から大川岱観測点の西方向への変位と十和田湖２（国）観測点の東方向への変位によると考えられるわずかな変化が認められています（緑矢印）。

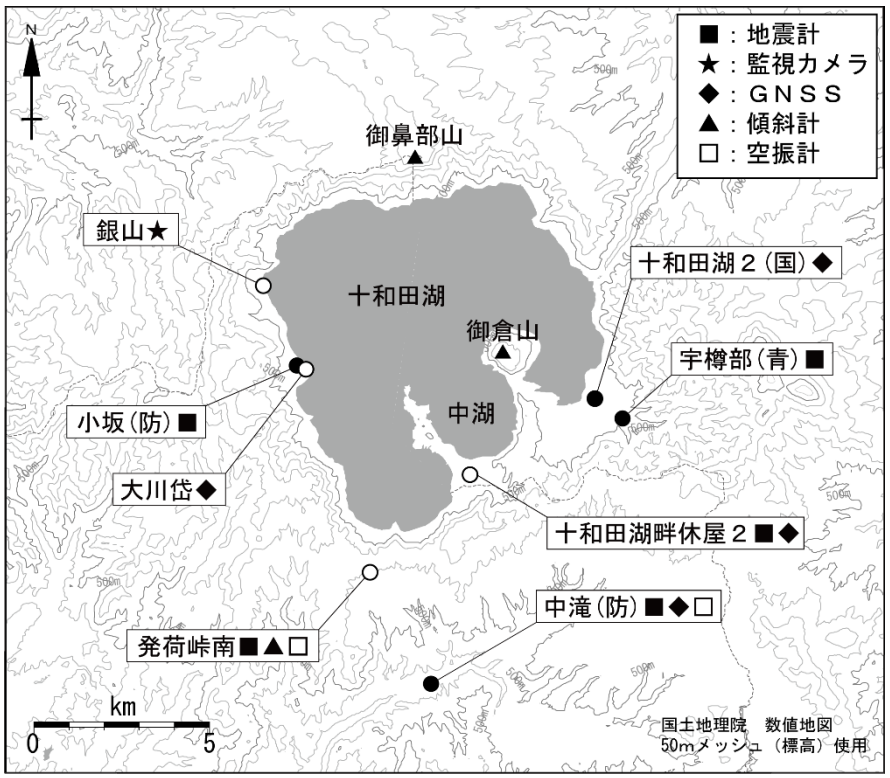


図７　十和田　観測点配置図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院　（防）：防災科学技術研究所　（青）：青森県

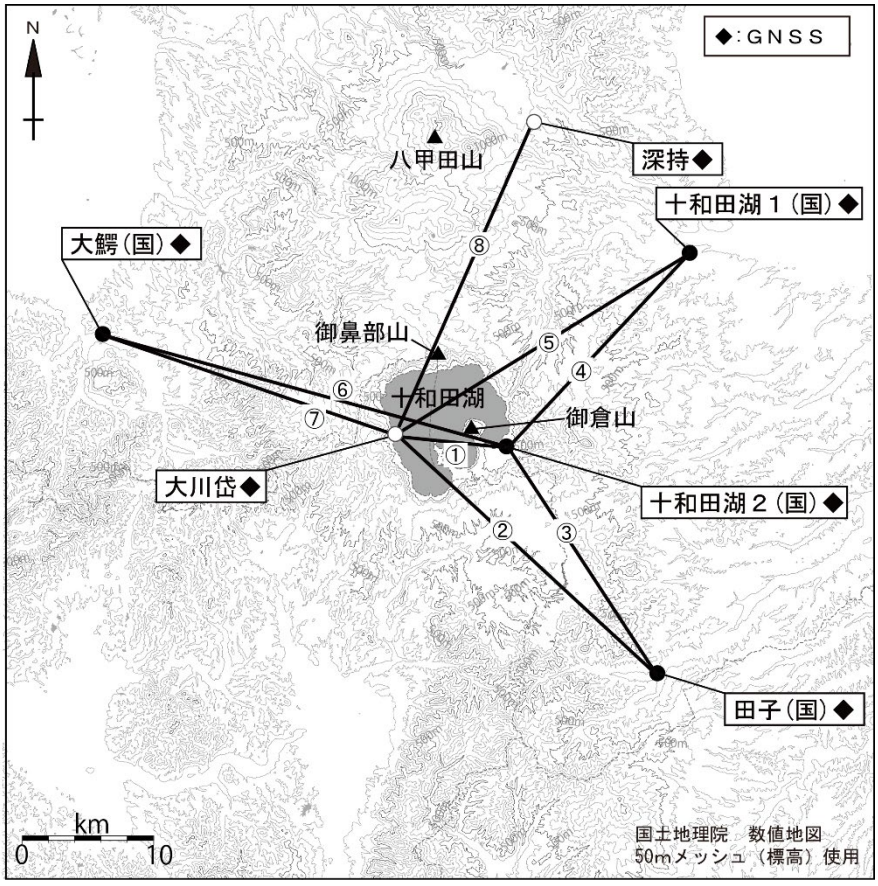


図８　十和田　GNSS 観測基線図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院